

海外からのメッセージ



Educating, meeting, listening, sharing "Reconnecting with your culture- RWYC" in the world.

Education. It means to carry out "harmonious work," which requires close cooperation between people of different cultures and thus to realize together a great school of the world. This school enables us to share our existence, to never be alone, and to build a better future for all together.

Encounter. Education is not possible without betting on creative freedom by paving the way for friendship and the culture of encounter. In fact, encounter education is the true humanization that comes from the heart and generates culture.

Listening. Education teaches how to listen to people's needs and contribute to the renewal of society and the growth of the community because everyone has a right to education and no one should be excluded.

Sharing. It means walking together, carrying out our task as a true mission aimed at knowing and valuing people so that they can take care of the future of humanity. Only by sharing among different cultures can we achieve a better world.

Thank you for walking together.

Olimpia Niglio
President, RWYC International (pedagogical program)

教育、出会い、傾聴、共有 「異文化の中での出会いと共生」

「教育」
それは、異なる文化を持つ人々が密着に協力し合いながら「調和のとれた働き」を遂行し、世界の素晴らしい学校を共に作り上げることを意味します。この学校は、私たちが存在を共有し、決して孤独にならず、共により良い未来を築くことを可能にするのです。

「出会い」
それは、友情と出会いの文化を切り開くことによる創造的な自由に信頼しなければ不可能です。実際のところ、出会い教育は、愛から生まれ、文化を生み出す、真に人間らしいものなのです。

「傾聴」
教育は、どのように人々のニーズに耳を傾け、社会の再生とコミュニティの成長に貢献するかを教示します。なぜなら、誰もが教育を受ける権利があり、誰一人そこから排除されるべきではないからです。

「共有」
それは、共に歩み、人々を知り、尊重し、人類の未来を担うという真の使命を果たすことを意味します。異文化の中で共有するからこそ、私たちはより良い世界を実現できるのです。

共に歩んで下さることに感謝をこめて

オリンピア・ニグリオ
RWYCインターナショナル代表



一般社団法人 子ども芸術ネットワーク

私たちの展覧会は、地域の子どもたちが世界の子どもたちとのつながりを感じ、自らの文化に誇りを持つきっかけとなる場です。この貴重な経験が、心を通わせる優しさ、新たな視点を育むきっかけとなることを願っています。

この展覧会は、作品展示にとどまらず、国際交流の意味を深く考える機会でもあります。住んでいる地域の文化を再認識し、伝統のみにとらわれず、自分自身の文化を見つめ直すことができるのです。これにより、私たちの心に優しい気持ちが生え、日常の小さな美しさに目を向けることができるでしょう。



ファンレターでTSUNAGAROU 世界の友達に絵手紙を描こう

各会場では本展に出品している海外の子どもたちに向けて作品の感想やメッセージを絵手紙にし、作者本人の元へ送ることができ、国籍を問わずにアートを通して呼応流していただくことができます。

展覧会参加国

日本、アルゼンチン、チュニジア、インド、インドネシア、モロッコ、イタリア、メキシコ、コロンビア、ベネズエラ、ポーランド 予定



復活！
工作コーナー



言葉を越える アートのメッセージ

第12回 絵を描く天使たち 少年少女国際交流展 2024

本展は、日本の地域と世界をつなぐ作品展です。年に一度の発表会として、子どもたちの絵画や立体作品を展示し、その成長を保護者の皆様や地域の方々に感じていただける機会となっています。

同時に、世界各国から集められた子どもたちによる絵画や立体作品を展示する国際交流の場でもあります。これらの作品には、それぞれの国の文化や伝統が素直に表現されており、来場者の皆様に楽しんでいただけます。





この展示会は、国際的な教育プログラム
Reconnecting With Your Culture (RWYC)が
国際研究センターEdA (Esempi di Architettura)
およびユネスコ University and Heritage の協力を
得て、国連2030アジェンダにおける原則および
17の目標のNo.4「質の高い教育の機会を均等に」を
基に実現されたものです。
国際交流を通して子どもたちが世界の異文化間の
つながりを認識し、互いを尊重しあえる大人に
なってくれることを願っております。
今後子ども芸術ネットワークは世界の子どもたちとの
アートの交流活動を積極的におこなっていくつもりです。
この機会にぜひ皆様にもご覧いただきたくお願い申し上げます。



一般社団法人
子ども芸術ネットワーク
kodomo geijutsu network

各展示会場のご案内

本展は全4会場に分かれて展示します

小金井会場

2024/12/14【土】～12/15【日】

小金井宮地楽器ホール 市民ギャラリー
(〒184-0004 東京都 小金井市本町6丁目14-45)
<参加教室> アトリエココア花小金井教室、アトリエココア小平教室、
小平みどりアートクラブ、清瀬しらうめ美術教室、海外の作品

町田会場

2025/1/12【日】～1/13【月・祝】

町田市立国際版画美術館 市民展示室
(〒194-0013 東京都 町田市原町田4丁目28-1)
<参加教室> アトリエ柿の実、アトリエかしわ、グリーンヒル美術教室、
玉川中央アートクラブ、海外の作品

三鷹会場

2025/1/18【土】～1/19【日】

三鷹市芸術文化センター
(〒181-0012 東京都 三鷹市上連雀6丁目12-14)
<参加教室> かの木アートクラブ、成増アートクラブ、こみねワークショップ、
くがやま美術教室、多摩みどりアートクラブ、武蔵みどりアートクラブ、海外の作品

札幌会場

2025/3/1【土】～3/2【日】

札幌市民ギャラリー
(〒060-0052 北海道 札幌市中央区南2条東6丁目)
<参加教室> 札幌北教室、菊水いちい教室、東橋いちい教室、せいめいのもり教室、
さつなえのもり教室、あいの里大藤教室、清田教室、ふしこ教室、桜台いちい教室、
おかだまのもり教室、にれ第二教室、もみじ台教室、海外の作品

開館時間

初日 10:00～17:00
最終日 10:00～14:30

※初日と最終日で閉館時間が異なります。
ご確認の上、ご来場ください。

入場料 無料



●主催
●特別協賛
お問い合わせ
子ども芸術ネットワーク事務局

一般社団法人 子ども芸術ネットワーク(KGN)
RWYC INTERNATIONAL
TEL 042-312-4511
MAIL tousokukun@gmail.com



第12回

えが えが てん し
絵を描く天使たち
しょう ん しょう じょ こく さい こう りゅう てん
少年少女国際交流展

2024

Angels drawing a picture in japan
International exhibition for boys and girls

